

第2回 学校運営協議会 議事録

宮崎県立佐土原高等学校

1 期 日 11月12日(水) 13:30～15:30

2 場 所 校長室

3 出席者 鍋島宏三会長、福永眞智子委員、時任砂織委員、曾我富雄委員、白瀬智子委員
香川健二校長 事務局(猪股康久教頭、高山和則事務長)

4 日 程 13:30 ～ 開会 会長挨拶 事務局より日程説明
13:35 ～ 学校長挨拶 学校の取組み概要説明
14:00 ～ 質疑応答 委員からの助言 協議等
14:40 ～ 授業・実習風景の見学
15:30 ～ 閉会

5 質疑応答より

○今年度の進路状況について

「およそ進学6割、就職4割である。就職者の6割が県内企業である。以前に比べて県内就職の割合が増加してきている。進学については、総合型選抜で国公立大学に約10名が合格した。月末にかけて学校推薦型での受験が始まる。」

○本校の受験者確保等について

「本校生徒は県北延岡地区から県南は日南地区、都城地区、県西は小林地区と県下全域から通学している。日豊本線沿いの生徒はJRを利用している。バスを利用している生徒も多い。職員が分担して多くの中学校に直接出向き、本校のアピールをしている。また地域や自治体、企業などの出展や協力依頼が多いが、できる限り積極的に参加して取組んでいる。その中で各種メディアや新聞等で報道されることが良いアピールになっている。一方、職員・生徒ともにたいへんさが増している。」

◎生徒たちの取組みが、学校外で評価されるのは、たいへん良いことであると評価を受けた。

6 その他事項

2年生の座学(授業)と1年生の工業基礎(実習)、3年生の課題研究(実習)の参観を実施した。